

大 東

"天下の奇祭" 大東大原水かけ祭り

天下の奇祭「大東大原水かけ祭り」が2月11日、大原商店街などで行われました。今年も、大原商業高校生による鹿踊や消防団員・大原商業高校生による纏振り、祝年者などによる正装行列、子どもたちによる太鼓山車、若者たちの仮装手踊りなどが祭りを盛り上げた後、メインの水かけでは、過去最多となる289人の裸男たちが、厳寒の中治道から容赦なく浴びせられる"清め水"を受けながら一斉に商店街を駆け抜け、火防や無病息災を祈りました。



大原商業高校生の勇壮な鹿踊演舞



祝年者とともにりりしくたたずむ加勢人

地域での導入は全国初！ QRコード入りスタンプカード



大東町商業協同組合(熊谷治彦理事長)では、2月1日から大東地域全域で新しいスタンプカードサービスを始めました。名称と絵柄を公募し、決定した名称は「ふれあいカードQ」。その名のとおり、スタンプがQRコードになっていて、携帯電話で読み込むと、大東商工会のホームページから各店舗の最新情報を見ることができます。1枚の有効期限は2年で、スタンプ60個で500円の商品券がもらえます。

革新的で高齢者のみなさんにもわかりやすい「ふれあいカードQ」。地域商店街活性化の起爆剤となることが期待されています。

「読書のまち・大東」を願って 大東読書まつり

大東読書まつり(大東図書館主催)が2月5日、大東コミュニティセンター「室蓬ホール」で行われました。

当日は、読書感想文・感想画・詩歌コンクール最優秀作品の発表、表彰作品や園児による「おはなしの絵」の展示や、普及行事として、読みがたりグループ「たんぼぼ」によるスライドシアターや読みがたりサークル「フレンド」によるストーリーテリング(読みがたり)などが行われ、受賞者・参加者たちは、読書の楽しさや喜びを分かち合っていました。



表彰を受ける児童

渋民地区芸術文化協会 「ほうらい」訪問交流会



みんなで「ふじの山」を合唱！

渋民地区芸術文化協会(菊池勉会長)が1月29日、介護老人保健施設「ほうらい」を訪問し、訪問交流会を開催しました。この交流会は、「ほうらい」が開所した年から毎年行われ、今年で6回目となります。

当日は、協会加盟団体のうち、▽東山郷太鼓組(太鼓)▽彩史会集落教室(舞踊)▽東峰会(詩吟)▽藤栄会(舞踊)▽渋民グリーンコール(コーラス)▽瑞穂乃会(舞踊)の6団体が出演。多彩な演目を披露し、施設を利用しているお年寄りたちは、出演者と一緒にご歌や踊りを楽しんでいました。

千 厩



集落ビジョン大賞に三沢集落

千厩町奥玉地区の三沢集落(代表=藤野建憲^{たつのり}三沢営農土地管理組合長・68戸)は2月6日、岩手県民会館で開催された県水田農業改革推進協議会主催の「夢と希望『集落水田農業ビジョン』実践フォーラム」で「いわて集落ビジョン大賞」を受賞しました。

同大賞は集落水田農業ビジョンを基に、地域の特性を生かした農作物の生産や販売、担い手育成などに積極的に取り組んでいる集落に贈られます。当市では、三沢集落と花泉町日形地区の2地域が受賞しました。

三沢集落は「集落ぐるみで取り組む新たな水田農業」をキャッチフレーズに掲げ、農業機械の利用や資材購入の共同化による過剰投資の抑制、面積割による収益精算など一元的経理を実践。転作作物は集落民の健康増進を目的に『エゴマ』を栽培。加工販売、調理研究などを通じ、お年寄りや女性も参加した集落全体の取り組みが評価されました。

エゴマの収穫を祝う三沢集落の皆さん(写真上)
エゴマたっぷりのもち料理を作る地域の女性たち(左下)
試食に並んだ約20種類のエゴマ料理(右下)



大声援の中、寄り切りを決める豆力士



息を合わせて水が入ったバケツを手渡す新町自治会と第三町内自治会の皆さん

はっけよい、のこった

千厩町千厩のカトリック清心幼稚園(佐藤守也園長、園児110人)は1月31日、毎年恒例の冬の体力づくりを目的にした相撲大会を催しました。

クラスごとの予選を勝ち抜いた豆力士40人が、行司の「はっけよい、のこった」の掛け声で取組。友だちや保護者の声援を受けて、熱戦を繰り広げました。

文化財を火災から守ろう

文化財防火デーにちなんで1月29日、千厩字北方地内の国登録有形文化財・横屋酒造などで文化財火災防衛訓練が行われました。訓練には市消防団千厩地域団、千厩町婦人消防協力隊、地元の自主防災組織・新町自治会、第三町内自治会などが参加。寒さの中、連携と貴重な文化財の防火意識を高め合いました。